

ヨコハマタイヤ東日本リトレッド(株)CSRレポート

事業内容: 更生タイヤの生産・販売
敷地面積: 6,574m²
事業所: 本社・埼玉事業所、名古屋事業所、北海道事業所
従業員数: 45人(2009年6月現在)
本社所在地: 〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井395番
 TEL 049(258)1461



社長ご挨拶



宮崎 弘

ヨコハマタイヤ東日本リトレッドは中期経営計画「GD100」に基づき、トップレベルの環境貢献企業を目指し、取り組んでいます。2008年度は①CO₂排出量を2004年比で3.4%削減②リトレッドタイヤの普及率を1.5%向上、を達成することができました。2009年度は①CO₂排出量を2004年比で5.5%削減②リトレッドタイヤ普及率を前年比5%向上を目標とし、サークル活動を立ち上げて活動中です。良い商品をタイムリーに供給できる工場を目指し、従業員全員がサークル構成員となり、全員の知恵で、改善を進める工場を目指します。

全国のリトレッドタイヤ生産・販売拠点

ヨコハマタイヤ東日本リトレッドは、北海道、埼玉、愛知の各県に生産・販売拠点を設置しています。横浜ゴムグループは、この3拠点に広島県の山陽リトレッドを加えた4拠点でリトレッドタイヤの生産・販売を行っています。



2009年度環境方針

「トップレベルの環境貢献企業」を目指す

- (1) ヨコハマタイヤ東日本リトレッド株式会社は更生タイヤの製造・販売により、タイヤのリユースを推進し、循環型社会の発展に貢献する。
- (2) 心と技術をこめたモノづくりにより幸せと豊かさに貢献し、環境汚染の予防と環境改善を継続的に進める。
- (3) 地球温暖化対応として省エネルギーの推進、資源保護対応として廃棄物の低減及びリサイクルの促進を図る。
- (4) 関連する法規制及び同意した協定等を順守し、環境保全に取り組む。
- (5) 環境目的・目標及び計画を作成し、実行し年1回見直しを行う。
- (6) 従業員が、本方針を理解し行動するよう教育と啓発を行い周知徹底する。
- (7) 自然との調和・融合をもとに地域との共生を目指す。

環境データ

項目	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
廃棄物発生量(トン)	430	467	576	854
水使用量(千m ³)	8	7	6.5	7.8
温室効果ガス排出量(トン)	-	-	1,622	1,710

※2008年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用